

会報 みなみやまだ

「地域づくりを楽しもう」

南山田地域づくり

協議会会長 水上和夫



山下陽暉選手
手(是安出身)
北京冬季オリンピックピックに出場しました。私たち

の南山田からオリンピック選手が誕生したことを誇りに思います。懸垂幕を交流センターに掲げ、地域みんなが応援できた事を嬉しく思っています。

今年度、南山田地域づくり協議会は「楽しもう地域づくり信じよう南山田の力」をスローガンに活動を進めました。

コロナ渦の中、通所型サービ
スB「みなくる会」や子どもわ
んぱく塾、金戸交差点にある防
災倉庫の整備、資源回収などに
取り組ましました。一月には久し
ぶりに南山田フェスティバルを
開催することができました。



マスクや消毒、ソーシャルディスタンスが新しい日常になっています。オミクロン株による第六波後の新年度は、アフターコロナに向けて確かな歩みを進めたいと考えています。



コロナのため

に世の中の色々なことが見直されています。交流はラインなどスマホで充分という方もおられるかもしれませんが、けれども南山田の住民の皆さんのふれ合いやつながりをつくる活動は、これからもしっかりと継続、発展させていきます。

令和四年度は防災などの安心・安全な地域づくりに取り組むとともに、参加して充実感を味わうことができる活動を創っていきます。住民の皆さんが交流を深め、「住んでいて良かった」「これからも住み続けたい」と思える南山田になるように活動を進めます。新年度はウィズコロナからポストコロナになることを期待し、地域づくりを楽しみたいと思っています。

「福祉」「環境」「経済」は「三方よし」で

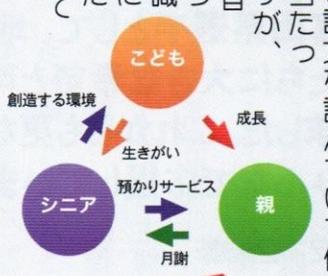
南砺市議会議員



川口正城

「三方よし」とは、近江商人の経営理念とされています。そして、「売り手よし、買い手よし、世間よし」という事で、当事者以外の世間にも感謝される商売を心掛けていたという事でありました。

私は「三方よし」という言葉を今まで知らなくて、ネットである論文を読んでいて偶然行き当たった訳ですが、でも、昔からそういう意識が自分にはあったと思っ



南砺市の公共施設は全国平均の2倍有り、とても維持できないので全国並みに減らしたいという議論には、総論賛成ですが、各論では当事者の既得権に反対されてしまいました。当事者(受益者)でない多くの市民の意見は考慮されずなかなか進みません。当事者

私達が背負う未来 THE FUTURE WHEN WE BEAR IT

間の利害関係に「三方よし」の落としていものかと思っ
ています。
?

ジャパンアズナンバーワンと云われて30年、日本経済は右肩下がりです。今まで通りでの挽回はあり得ず、これからの経済は環境にも配慮しなければならず、各種社会保険の会社負担も重く、その成長は容易ではありません。



根本的に、労働への課税から資源消費や環境負荷への課税へのシフトということが基本的な理念としてあるという事です。
コロナ後の経済という事です。経済の回復なくして福祉の向上は有り得ず、環境を無視した無制限の経済発展も有り得ません。
私は「三方よし」の関係を意識して、活動していこうと思っています。



BEIJING 2022



山下 陽暉 くん
 北京オリンピック出場
 よくぞ大舞台でがんばってきました
 これからも益々のご活躍を！



おつかれ

世界の壁は厚かったですが、クロスカン
 トリー競技初の富山県選手として、地元
 の人々や後輩たちに大きな希望と可能
 性をみせてくれました。これからも更なる
 飛躍を！地元みんなで応援しています。

南砺市是安 21歳
 2021年早稲田大学スポーツ科学部卒業
 富山県立南砺平高等学校出身
 自衛隊体育学校 所属
 2017年・2019年世界ジュニア選手権
 2021年U-23世界選手権出場

夢の
 叶い

祝

北京オリンピック
 クロスカン
 トリースキー日本代表

山下 陽暉 選手

南山田地域みんなが応援しています
 (南砺市南山田出身) はるき



南山田の皆さま応援ありがとうございました。オリンピックの地で自分の持てる力を発揮することができました。4年後のイタリアまでさらなる挑戦をしていきます。引き続き応援よろしくお願ひ致します。 山下 陽暉

北京オリンピック出場種目
 2月6日 男子30キロ アスロン 54位
 8日 男子スプリント・フリー 57位
 13日 40キロリレー 10位
 (廣瀬→宮沢→馬場→山下)

かねてより老朽化で外壁などが傷んでいた防災倉庫ですが、昨年8月から改修工事をして、9月に完成しました。中の壁や天井、証明器具なども修繕しました。備蓄品や備品を整えて地域の防災倉庫として、きちんと機能するようにしたいと考えています。



防災倉庫

改修してきれいに！



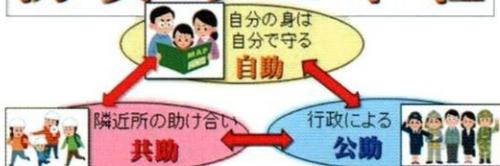
入口を高くして楽に出入り



外壁や屋根を綺麗にして修繕して



防災の三本柱



防災があなたを救う 役立つアプリを活用しよう！



南砺市防災



iPhone用



Android用

「地域の高齢世帯の増加に対応して」

南山田自治会会長

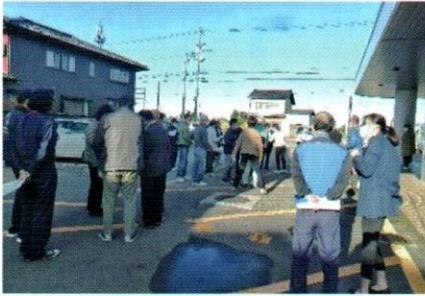
山瀬悦朗



コロナ禍の中でいろいろな行事・イベントができない中でも、昨年11月13日に行った高齢者見守り模擬訓練が南砺市地域包括センターの指導の下、各自治会長に参加していただき実施できたことが本当によかったです。

行方不明↓搜索ということ、この後どの地域でも起こる可能性があるある中で、では実際に起きた時にはどう対応すればいいか？ 2年交代の自治会長にはなかなかイメージできにくく各集落の集まりで話し合っしてほしい大きな課題でした。

この訓練を機会としてぜひ各集落で話し合いの場を持つていただければと思



います。

また、併せて高齢化世帯増加の次のステップとして



1 田んぼをどうしていくか

ほとんどが集落営農組合になっているが、営農の担い手の問題がやっつけていけるか

2 集落を維持する行事、決まり事がやっつけていけるか

3 空き家が出てきた場合に対処する

4 農地、畑、山林をどうするか

それぞれの世帯で考えることが第一ですが、集落運営の基盤として水田農業をやってきた南山田の各集落は「田んぼ」・「共同作業（コイ）」から抜け出せないのではと思っています。

自分の集落でも簡単に答えは見つかりませんが、自治会長会などで議論して共有できる場があればと思います。

「コロナ禍における老人活動が2回のワクチン接種後も行動が規制された一年であった」

南山田老人会会長

細川 哲



日頃から、南山田地区単位老人クラブ会員の皆様におかれましては、当老人会活動にご支援、ご協力をいただき誠にありがとうございます。

昨年に引き続き、新型コロナウイルスウィルス感染拡大が終息せず、変異ウィルスの拡大に伴い、国は、5月中旬から65歳以上の高齢者を優先的に第1回のワクチン接種が始まり、8月末までに2回の接種を呼びかけ、高齢者の感染比率が下がる中、一年越しの2020東京オリンピック・パラリンピックが無観客で開催され、我々は、マスク、手指の消毒、三密(密閉・密集・密接)を徹底しつつ、オリ・パラを応援すると共に多くの選手から沢山の感動を貰いながら、ひと時のシテイホームを楽しみました。



新型コロナウイルスでの当老人会の年間行事は、ことごとく中止や延期となりましたが、実施した事業は

① なんと彩葉祭り

10月23日・24日の両日城端別院境内での遊休品・農産物等の即売会への協力

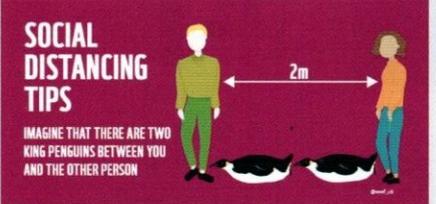
② 高齢者支援活動

5月から11月にかけて高齢者宅への「安否確認」のための訪問支援を実施した

③ ふるさと美化運動

5月〜11月まで別院の清掃・花壇設置への協力

これらの行事に参加いただいた役員・会員の皆様には深く感謝申し上げます。今後とも老人会の精神である



「健康・友愛・奉仕」を会員すべての人が理解し行動すると共に、早く3回目のワクチン接種を行い、オミクロン株に打ち勝つため、「三密を守り」健康第一に日々を過ごしましょう。

『この一年を振り返って』

学習・スポーツ部会

部会長 松嶋裕治



年号が平成から令和となりはや4年、そして桜の開花が待ち遠しい季節となりました。

コロナの発生から2年が経過し、ウィルスはデルタ株からオミクロン株へ変異しています。昨年4月から学習スポーツ部会を担当しておりますが、その様な環境の中、予定の年間行事を中止せざる負えない状況が続いております。

しかしながら、子供を対象としたわんぱく塾は、何とか全て開催することができました。7

月の写生会・食事マナ

ー教室、10月のガーデン

グ教室、12月の門松作り、たくさんさんの親子での参加での開催となりました。



また1月

には、ステ

ージ2の前

にフェス2を、出演者の皆様のご協力の下、開催予定時間を半分の1時間に短縮して行いました。そして朗報として、南山田地区からの初のオリンピック、山下

陽暉選手が、北京

オリンピックに出

場されるといっピ



ッグニュースがありました。

今まで普通に開催できた行事が中止となっていくという残念な現状ですが、より一層のコロナ感染対策を図り、元通りの生活に戻り、学習スポーツ部会としての活動を復活できる日が早く来ることを願っております。

『高齢者と共に』

健康・福祉部会

部会長 山田 厚



まだまだ出口が見えてこない、新型コロナウイルス：一昨年・昨年と

みなくる会は感染対策を取りながら実施。

富山県に感染拡大警報が発出されたときは、一時休止にしたり、その後、活動を半日にしたり、工夫しながら乗り切ってきました。

スタッフの皆さんの努力のお陰だと思っております。



一時休止も長引くと、家で一人

減入ってしま。元気がなくなってしまう。と言っていた方がいました。

人と会う

事・人と交流する事色々刺激を受ける事が元気に生きるもののように思います。



近年、通所型サービ



スBの取り組みが、各地で進んでいます。このよ

うな活動が、地域の住民・高齢者にとって、安心で元気に暮らせる社会になるように思います。もっとも活動が拡大していくことを期待しています。



まちづくり・環境・産業部会



部会長

神田 清

【当部会の昨年度の取組み説明】

1. 資源回収について

地域の皆様のご協力により年2回の資源回収をさせて頂いておりますが、昨年は一昨年の実績を上回る32万円ほどの収益を上げることが出来ました。今回そのお礼と致しまして、10月末にゴミ袋を各家庭に配布させて頂くことになりました。「ゴミ袋購入に20万円ほど使いましたが、残りは南山田地域の課題解決等に充てること」としております。



本年も資源回収のご理解とご協力を頂きますようお願い致します。

2. 空き屋の実態調査

昨年の9月になんとて喜ばしません課より、空き屋の実態調査依頼がありましたので、各自治会長さんを通じて現状把握して頂きました。

	H29～R2.7 調査前件数	R2.8～R2.10 調査前件数
空き家	59	42
新空き家		8
解体	5	3
売却(入居)	4	2
再利用	5	1
不明(削除)	3	
空き家残数	42	44

3. 移住体験オンラインツアーについて

昨年10月24日(日)に「移住体験ツアーのオンライン編」より参加依頼を受け、ズームによる南山田地域の紹介をすることが出来ました。

当部会メンバー、そして地域づくり協議会の方々の全面的サポートにより立派な動画に出来上がりました。このビデオが南山田への移住に繋がる事を願っております。



4. こどもい大市参加

2月28日(月)新品テント披露。お天気も良く盛況な賑わいでした。



5. 異臭問題

昨年1月より桜が池周辺地域に悪臭多発のため、改善要望書を市に提出致しました。原因は桜が池西側、是が谷ため池近くの某有機生産センターのたい肥製造過程で発生と解りました。モニタリング調査も併行して行い、1ヶ月毎に異臭記録を市へ報告するといったものです。その結果、製造過程に於いて薬剤を定期的に投与されるようになり、悪臭の緩和が図られています。



引き続きチェックをして行きたいと考えています。

安全・防災部会



部会長

八畑 豊四郎

今年度もコロナ禍に振り回される年でした。

コロナ禍も災害の一つで人々の接触によりまん延するとされ人災の構図を呈しています。

このことにより人々の活動も制限を受けることになり地域の活性化がそがれる事態が起こっております。

自主防災組織避難訓練を8月29日に実施予定で、その際に金戸交差点角の防災資材倉庫の修繕と備蓄資材を整理しましたので参加者に見ていただく計画でしたが、コロナ警戒レベル3の発動により避難訓練も含めて残念ながら中止となってしまいました。



南山田地域づくり協議会防災部会及び南山田自警防災組織では地域で活躍していただける防災士を求めて

います。

阪神・淡路大震災の教訓の伝承と市民による新しい防災への取り組みを推進し、我が国の防災と危機管理に寄与することを目的に平成15年に防災士日本防災士機構は創設されました。国を初めとする公的な財政支援によるものではなく、純然たる民間自律の発想と、民間パワーによる努力によって地域防災力の向上に貢献しています。



現在、全国の地方自治体や国立大学等の教育機関、民間研修機関において積極的な防災士の養成の取り組みが進められ、それぞれの地域の自主防災組織や学校、福祉施設、事業所等で防災士の配置・活用の動きが広がっています。

南山田地区も防災士が不足しています。地域の防災活動にボランティアしてみませんか。



「交通安全は私達の手で」

南砺市交通安全協会城端地域支部
南山田地区支部長 山下 博



当南山田地区支部では26名の支部役員の方にご協力いただき活動をしています。

春と秋の全国交通安全運動期間中、管内主要交差点（4箇所）にて役員による街頭指導、交通安全のぼり旗の掲出、城端駅前での交通安全キャンペーンを行い、城端地域全体で運転者講習会や城端ひまわりプロジェクト運営協力から、交通安全への意識向上を目指しています。

また、各区長、地区役員方の協力により納入いただいた車両割賛助金を南砺市交通安全協会本部へ納入、その賛助金の一部を支部活動支援費として各地区へ還元しています。



交通安全は私達一人ひとりの身近で日常的な事であり、交通安全の主役は皆様方お一人おひとりです。皆様方のご協力を宜しくお願い申し上げます。



最後に令和4年度南砺市交通安全協会年間スローガン最優秀作品に選ばれた4作品をご紹介します。いただきます。

◎「ありがとう 止まってくれて わたれたよ」 (小学生の部)

◎「止まってね 歩行者優先 忘れずに」 (中学生の部)

◎「なれた道 止まったつもりが 招く事故」 (一般の部)

◎「身に着けて！ 運転マナーと 反射板」 (高齢者の部)

「わかっちゃいるけど だまされそうです」

南山田地区防犯組合

八畑 豊四郎



(オレオレ俺だけ)

★本人とは限らない (携帯の番号変わった)

★二元の番号に架けてみよう (風邪で声がちよつとおかしい)

★病気で人を欺く

(代わりの者が行くので)

★知らない人には渡さない

(名義を貸して下さい)

★絶対かしちゃダメだよ

(料金が未納です)

★使つてないので関係ない

(警察です！お金預かります)

★ニセ者には気をつけて

(裁判になりますよ)

★いきなり裁判になりません

言葉巧みに あなた狙います

(絶対、儲かります)

★そんなのあるわけない

(ATMに行きましょう)

★それが詐欺の合図です

(宅配便でお金を)

★送ることは禁止です

(保証金が必要です)



★融資に保証金はいらない

大事なあなたの財産を守れ

これは高原兄さん作詞作曲による特殊詐欺被害防止イメージソング「だまされんちゃー！」の歌詞です。特殊詐欺被害ゼロ運動キャンペーンなどで聞かれた方もいらつしやると思います。



オレオレ詐欺、

預貯金詐欺、キャッシングカード詐欺、

架空請求詐欺、還付金詐欺、

融資保証金詐欺、金融商品詐欺、

ギャンブル詐欺、交際あつせん詐欺、

等々

電話ではがきで、SMSで

あらゆる手段で犯人はだましに掛かります。

彼らは「だまし」のプロです。

善良な私たちは気が付かないうちに騙されています。

うまい話や不安をおおる話などは絶対に詐欺です。少しでも変だと気づいたときは迷わず警察

相談専用電話

#9111番

にご相談してください。



健康・福祉部会 みなくる会(通所型サービスマ)

副部長 松 敬子

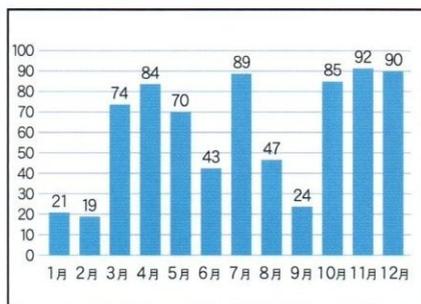


【地域と人と つながって】

日本は世界でも長寿国として知られています。厚生労働省の「令和2年簡易生命表」によると『平均寿命』は、男性が81・64歳、女性が87・74歳でいずれも過去最高を更新し、寿命は延び続けています。しかし、一方で介護を必要とせず、自立した生活を送れる期間『健康寿命』は、平均寿命より、男性で約9年、女性で約12年も短くなっています。

私たちがいつまでも元気でイキイキと自分らしい生活を送るためには、フレイル(老化により健康な状態から介護状態に以降する段階)を予防し、健康寿命を延ばす必要があります。フレイルの予防には、【栄養(口腔ケア)・運動・社会参加】の三つをバランスよく生活に取り入れることが大事です。特に、社会参加による地域と人とのつながりは、心と体を健康に保つのに重要な役割を持つと言われ、様々な取り組みがされています。

みなくる会利用者状況 令和3年1月~12月 (毎週金曜 金戸公民館で実施)



秋の壁紙



もぎりアート

開会してから3年、始めの頃は、皆さん、体操をしただけで疲れていましたが、今では畑の野菜の話をしたり、本を貸し借りしたり、一日中、元気で過ごされていきます。毎回、お花を持って来て活かしてください。着物をリフオームして、お洒落な袋を作り配られた方、毛糸の靴下をみんなの分編まれた方、人のために何かをすることで、日々の生活に充実感を得られます。

加齢による心身の衰えは誰にでも訪れますが、自分の状態を理解して予防に取り組むことで、その進行を緩やかにする事ができます。地域と人とのつながり、心を豊かにして、いつまでも元気に過ごしましょう。

民生委員事務局

副部長 山下正三

・高齢者安否確認 訪問

民生委員が65歳以上一人暮らし世帯を2ヶ月毎に訪問し、安否確認と困りごと相談をしています。

・いきいきサロン支援

家に閉じこもりがちの高齢者たちが気軽に集い、楽しく過ごせる場所と内容を自分たちでつくっていく活動です。各地区の最寄りの公民館、集会所などで、地域福祉推進員やボランティアのかたの企

画運営により、レクリエーションや健康教室などを開催しています。

・新型コロナワクチン接種の予約 手続き支援

【南山田地区の人口】

令和3年12月末(南砺市人口統計より)
(外国籍と北陸病院を含みます)

・65歳未満 61% ・65歳以上 39%

年齢区分	男	女	合計(人)
65歳未満	941	929	1,870
65歳以上	537	682	1,219
【合計】	1,478	1,611	3,089

【高齢者一人暮らし世帯】

年齢区分	男	女	合計(人)
65歳~70歳	7	4	11
71歳~80歳	18	27	45
81歳以上	8	37	45
【合計】	33	68	101

【70歳以上のみ同居世帯】

世帯区分	世帯数	人数
2人世帯	94	188
3人世帯	8	24
【合計】	102	212

地域福祉推進員(南砺市委嘱) (令和3年4月1日~令和5年3月31日)

担当地区	氏名
1 信末	石村 悦丈
2 信末	小川 良久
3 是安	松原 進
4 是安	里美 文夫
5 末広町	下崎 美和子
6 末広町	松井 俊一
7 栄町	山田 真由美
8 野田	塚本 康子
9 野田	中島 昇
10 金戸	多田 由美
11 金戸	谷村 一美
12 国広	林 加代子
13 千福	樋口 えり子
14 野口	田嶋 龍子
15 塔尾	篠原 京子
16 上見	木村 京子
17 上原	大浦 洋志
18 西原	宮林 初美
19 南原	池田 久子
20 京塚	藤井 成祥
21 大窪	西村 紀代美
22 細木	藤江 多美雄

米寿お祝い



民生委員・児童委員

(令和1年12月1日~令和4年11月30日)

氏名	担当地区
大江 敏雄	北陸病院 信末・是安
山根 秀元	末広町・栄町
勇崎 清孝	野田
渡邊 留美	金戸・国広 京塚
山本 あき代	千福・野口 西原
池田 又次郎	打尾・上見 上原・南原
荒木 修治	大窪・細木

京塚

京塚地区の状況

京塚集落は、南山田地区の最中西部に位置し、西側を南北に東海北陸自動車道が併走しています。

昭和20年11月、当時21軒が団員として入植し、現在当時から継は13軒で、新たに7軒の転入により20軒の49名で生活しています。

京塚の由来と歴史

京塚はもとは経塚と言った地名で、開墾当初は大小10余りの塚があった。大きいもので5m四方、高さ2m位近くには、後醍醐天皇の皇子長慶皇子の墓もあったとも聞く。福光の東太美地区内にも経塚と言った部落があり、近くに同名の部落があつては種々まぎわらしいので京に変え、京塚と呼ぶことになった。又、立野口と言った時もあるとのこと。

京塚の消えた旧跡

◆千本松

市道京塚と南原間で、スーパー農道との交差点より南西部付近に樹齢2、3百年の赤松が30〜40本あつた。山菜採りや茸狩りの山遊びの休息地であつた。段階の世代の増加による、南山田小学校の2教室増設に一部寄付された。

◆立野原スキー場

戦前、戦後の当時呉西地区最大のスキー場として、幸台の西斜面・北斜面&京塚地内西斜面は初心者向け、中台の北斜面は中級者向けとして昭和30年代末頃迄大いに賑わつた。

◆昭和天皇行幸

戦後昭和天皇は全国を巡幸され、戦中の現人神から人間天皇を示された。昭和22年10月31日千福台の丘(現在柿の畑)で、団長の岩田正治氏より開拓模様について説明受けられた。天皇は京塚の入口で下車されて千福台の丘まで歩かれ、その道の両側をお出迎えした開拓

者に、励ましの言葉をかけられた。

その感動を記念して千福台を行幸の幸をとって、幸台(みゆきだい)と名づけた。又且つてはそこに国旗掲揚塔もあつたが、南山田小学校へ寄付された。

その後、昭和45年より立野原農地開発事業が着手され、当時の地形の面影がほとんどなくなりました。

京塚の昔話

◆京塚の番宅

明治32年5月より立野原の土地を4回にわたり147万坪を陸軍が買収し、野砲等の演習場とした同42年経塚地内に建てられた主官舎を戦後は京塚公民館とし季節委託所ともなり、保健婦の常駐舎として10余年間併使用した後に、部落内在住者に払い下げられた。

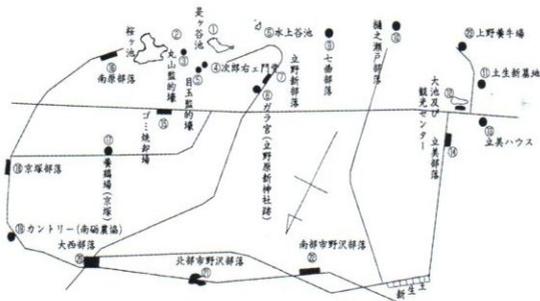
◆京塚部落作業場

この作業場の本体は間口4間奥行8間で、開拓当初各部落に兵舎半棟毎に払い下げられたもので、京塚の場合前後に4間を増築し、

全長16間で使用している。明治37、38年日露戦争により傷病兵が激増し、それを収容する為広島に陸軍病院が建てられた。その後舞鶴に行き、次に金沢の連隊に移されたが、最後はこの地でご奉公なつた。

これらの流れで屋根瓦にも、色々な土地の物がつかわれており運命を思い起こされる。

本記載内容は、立野原開拓入植50周年記念誌(平成6年発行)より抜粋しました。原本の作成者に感謝いたします。



(次号 国広地区)

※センター趣味の教室紹介※

彫刻教室

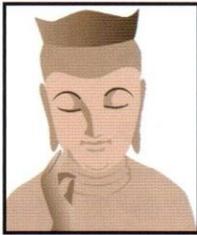
森下 広志

一つの木材から少しずつでも形が表れてくるのはとても面白くワクワクする体験です。それが仏像であるならばいささか深遠な事であるかもしれません。

彫刻教室の講師を務めている森下廣箭(こうせん)と申します。教室には南山田の内外から現在9名の生徒さんがおられます。仏像を



中心に皆さんそれぞれ
の作品を手掛けており
和気あいあいとした雰
囲気の教室です。



仏像の制作に取り組み際に大切な姿勢といつか心待ちが三つあります。それは「倦まず、焦らず、あきらめず」です。いやにならない、

焦ったり慌てたりしない、最後まで続ける事です。これは日々の生活にも通じるような気がします。まず教室に参加された生徒さんはテキストの「仏像彫刻のすずめ」に従って次の順序で習っていきます。

- ① 仏足（仏様の足）
- ② 地紋彫り
- ③ 仏手・握り手（仏様の手）
- ④ 仏手・開き手

の順に部分的な練習をすすめます。そして次に仏頭（お地藏さんの頭部）まで彫り終えたら全身像の仏像に取り組んでいただきます。

第二、第四火曜日の午前9時半から2時間の教室です。体験からでも結構です。皆さん仏像彫刻を始めてみませんか。



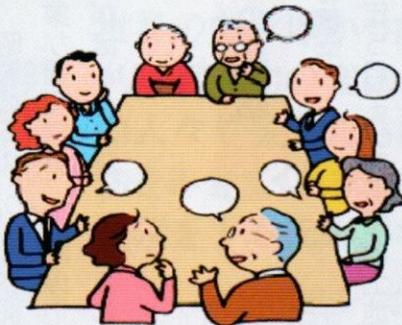
編集後記

今年も役員各位のご協力のもと、令和3年度末南山田会報をお届けいたします。

各団体・各部会の事業内容や活動報告など、1年間頑張られた成果をご報告致します。

それぞれの活動内容は、紙面には収まりきれませんが、少しでもお伝え出来れば嬉しく思います。

だより会議(コロナの為、
会合は中止いたしました)



センターでは毎月、

「会報 みなみやまだ」を発行し、各行事の予定や報告をのせております。

会報は、全戸配布しており、地

区民の皆様もご覧になっておられる事と存じます。

HPに掲載されておりますので、左記より回覧下さい。

南山田地域づくり協議会ホームページ
<https://minamiyamada-kc.7104.info/>
スマートフォン用QRコード



ホームページに掲載

地域づくり協議会は、南山田地区の活性化を目指し、役員各位のご協力のもとこれからも頑張りま

す。皆様のお声を大切にし、ご意見を参考にしながら、次年度もますます活力ある事業になるよう、日々邁進する所存です。

地域の皆様方の温かいご支援、ご参加を心よりお願い申し上げます。

(南山田地域づくり協議会
事務局)

